

事業内容

(1) 目田川モデル河川づくり

■ 目田川モデル河川づくり (参加人数 延べ 116 名)

作業日：毎月第 3 土曜日 (雨天時は翌日に順延)

4 月～9 月 8 : 30 より・10 月～3 月 9 : 00 より

作業場所：目田川河川公園

協力団体：レイカディア大学目田川会、湖南ホームタウンほか

(インターンシップ研修学生：龍谷大学、京都女子大学、滋賀県立大学など)

作業内容：

1 基本作業

(1) 雑草の刈り取りおよび除去

(2) ごみ拾い

(3) 水質調査 (pH/COD/窒素/リン酸等)

2 河川づくり作業

(1) 水辺の生きもの、植物等の変化観察

(2) 中洲の維持管理およびその周辺の水辺の整備

(3) 憩い・休息の場づくり (植樹による日影づくり)

(4) ゲンジボタルの生息に適した環境の維持管理

大変な作業だが 16 年継続して活動を続けてきたおかげで、昔の小川の姿を取り戻し 多くのホタルの飛翔が観られるようになってきたことで、多くの市民が訪れ、親しまれる河川へなった。上流のポンプの停止などによる瀬切れを何度も確認した。

また、年々参加者が減少傾向にあるのは大きな課題となっている。2016 年度は機関紙「豊穰の郷だより」を通じて会員に参加の呼びかけも行った。



(2) 河川水質調査

河川水質調査

調査時期：代かき時、5 月、8 月、11 月、2 月と、6 月の身近な水環境の全国一斉調査

調査場所：市内 8 河川 80 か所

(法竜川、三反田川、天神川、金田井川、守山川、新守山川、山賀川

堺川及び中州学区の里中川とこれらの分流河川)

守山市内 80 か所の水質調査を行った。担当が高齢となっている計測地点は、安全面を考えて交代した。調査スタッフを募集中。